



帝京平成大学  
オープンキャンパス

# 薬学部

楽しく学ぼう！

2023 08 18

模擬授業

体験実習

オープンラボ

ガイド

# 薬学部・オープンキャンパス タイムスケジュール

◆ 薬学科のご説明 (是非ご参加ください) (3階 303教室)  
10:10~10:40 12:50~13:20

◆ 模擬授業 (3階 303教室)  
「細胞内におけるタンパク質分解の仕組み」  
10:40~11:00 13:20~13:40

◆ 体験実習 (4階 436 SGDルーム)  
「くすりの正しい使い方 (薬育)」  
映像や写真で見る薬学生が行う薬育・薬物乱用防止教育  
10:00~15:00

◆ オープンラボ (4階 415研究室)  
「体の中の色々な組織や細胞を見てみよう！」  
10:00~15:00

◆ 学生交流・進学相談 (5階 アリーナ)  
「薬学部のこと、薬剤師のこと、なんでも訊いてみよう」  
10:00~15:00

## その他 (全学部共通)

入学者選抜制度説明	2階 225教室	11:10~11:50	13:50~14:30
面接対策講座	1回目	2階 225教室	12:00~12:30
	2回目	2階 203教室	13:50~14:20
食堂体験	1階 学生食堂	11:00~15:00 (ラストオーダー 14:00)	

## 以下は10:00~15:00

個別相談 (入学者選抜・奨学制度)	5階 アリーナ
就職相談	1階 就職支援室
メディアライブラリーセンター(図書館)見学	8階メディアライブラリーセンター(図書館)
キャンパスツアー	1階 103パソコン演習室集合
薬用植物園見学	7階 エレベーター横

**模擬授業** 10:40-11:00 13:20-13:40

303教室（3階）

## 細胞内における タンパク質分解の仕組み

タンパク質分解と聞くと最初に思い浮かぶのは食べたものを消化するという細胞外に分泌された消化酵素によるタンパク質分解だと思います。しかし、私たちの体が正しく機能するためには細胞内においても適切なタンパク質分解が行われる必要があります。細胞はどの様にして分解すべきタンパク質と分解しないタンパク質とを見分けているのでしょうか。



教授 八代田 英樹

分子細胞制御ユニット

東京大学大学院理学系研究科博士課程修了、博士（理学）。  
東京都医学総合研究所、東京大学薬学部を経て、現在に至る。

真核生物における細胞内タンパク質分解の仕組みは酵母の様な単細胞から、私たちヒトまで高度に保存されています。

# くすりの正しい使い方（薬育）

映像や写真で見る薬学生が行う薬育・薬物乱用防止教育

会場：SGDルーム（4階 436）

10:00～15:00（見学は自由です）

医薬品医療機器等法のなかで、国民の役割として、「国民は、医薬品等を適正に使用するとともに、これらの有効性及び安全性に関する知識と理解を深めるように努めなければならない。」との条文があることはご存知ですか。

くすりは正しく使用しなくてはなりません。また薬がどうして効くのかが分かると、薬物乱用の恐ろしさが分かります。薬学生が、小・中学校や、地域のイベントで薬育及び薬物乱用防止教育を行っている様子を、映像や、写真でご覧ください。

会場では、薬育・薬物乱用防止教育を行った薬学部の学生が説明します。

## 薬学生が、小・中学生に薬育を行っている様子



担当教員  
社会薬学教育研究センター  
小原道子、原田美那

# オープンラボ 体の中の色々な組織や細胞を 見てみよう！

会場：415教室（4階）

時間：10:00～15:00

私たちの体の中には、胃、小腸、肝臓、腎臓など様々な臓器や組織があり、それぞれに固有なはたらきや構造をもっています。これらの組織は、違った性質を持つ様々な細胞から形づくられています。

薬の作用や体の中での運命を学ぶ上で、これらの臓器や細胞の構造について理解することは非常に重要です。オープンラボでは、顕微鏡を使って色々な臓器や細胞を観察してみましよう！

担当教員

薬物動態学ユニット

濱田和真

中埜貴文

